

令和4年1月21日

上小学校保護者 様

あさぎり町立上小学校  
校長 東山 幸輔

令和3年度学校の教育活動に関するアンケートの結果について（お知らせ）

12月に実施しました学校評価につきましては、ご協力いただき、誠にありがとうございました。遅くなりましたが、集計の結果を下記のとおりお知らせします。

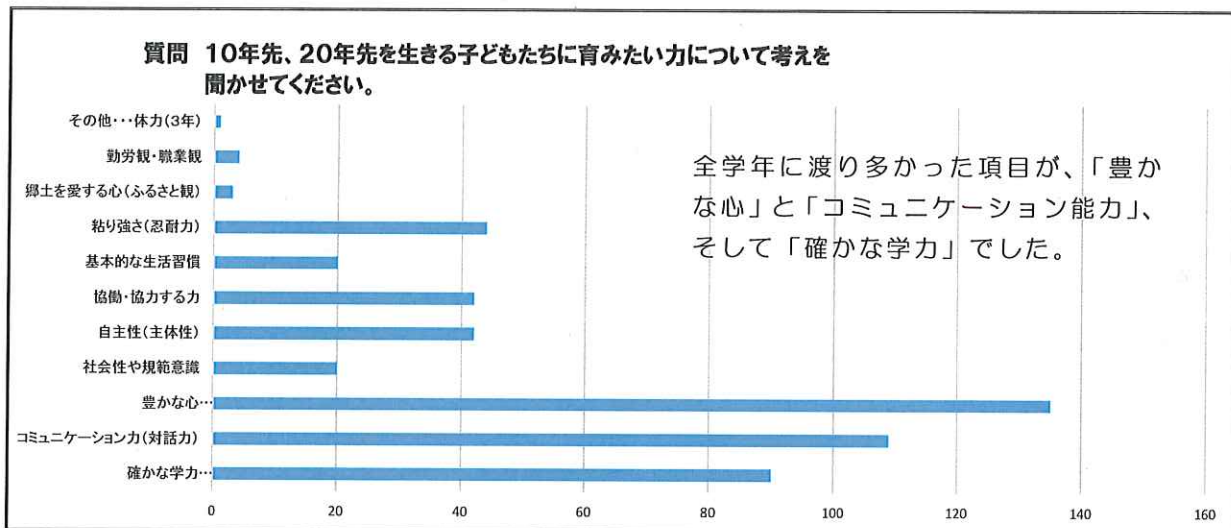
記

### 1 集計結果

\*十分当てはまる（4点）、大体当てはまる（3点）、あまり当てはまらない（2点）、当てはまらない（1点）の4段階で評価し、その平均値を出しています。

質 問 項 目	保 護 者	児 童
①児童は、楽しく学校生活を過ごしている。	3.4	3.5
②児童は、毎日の家庭学習が習慣になっている。	3.2	3.5
③児童は、手伝いや仕事など、進んで働くことができる。	2.8	3.2
④児童は、相手を思いやることができる。	3.2	3.5
⑤児童は、学校や地域であいさつができ、ルールを守っている。	3.2	3.5
⑥児童は、「早ね、早起き、朝ご飯」の基本的生活習慣が身に付いている。	3.2	3.3
⑦学校は、児童の学力を伸ばすために努めている。	3.3	3.6
⑧学校の出す宿題は、量と内容において適切である。	3.3	3.2
⑨学校は、いじめのない明るい学校づくりに努めている。	3.2	3.3
⑩学校は、児童の相談や悩みに誠意をもって適切に対応している。	3.4	2.9
⑪学校は、健康や体力作りに取り組んでいる。	3.4	3.4
⑫学校は、保護者と連携し、きめ細かく対応している。	3.4	
⑬学校は、児童や学校の様子を保護者や地域へ伝えている。	3.3	
⑭学校は、環境づくりに取り組んでいる。	3.5	

※児童の質問項目は少し分かりやすいものにしています。



### 2、結果より

- 保護者、児童ともに、多くの項目において「4：十分当てはまる」「3：大体当てはまる」と肯定的な回答をいただきました。「①楽しく過ごす」については、保護者3.4ポイント、児童3.5ポイントとともに高く、学校での生活や学習に概ね充実感や満足感を感じていることと受け止められます。今後も楽しい学校づくりを目指していきます。
- 保護者において3を下回った項目は「③進んで働く」で、児童と0.4ポイントの差があります。学校では、率先してお手伝いや仕事をしてくれる児童も多く見かけますが、個人差も大きいように感じます。さらに、勤労観を身に付けさせるとともに学校の目指

す資質・能力である「自主・自立（自律）」の力を育てていきたいと思ひます。

- ・ 児童において、3を下回った項目は「⑩相談や悩みへの対応」で、2.9ポイントと最も低い数値となりました。定期的に「心のアンケート」を取り個別面談をしたり、児童の悩みや保護者の相談などに対応したりしてはいますが、直接相談できずに悩んでいる児童がいることがうかがえます。職員間で情報を共有し、児童にしっかりと寄り添い一人一人を大切にした教育を推進していきたいと思ひます。また、児童が気軽に相談できる雰囲気づくりにも努めていきます。

### 3、記述によるご意見等について

#### 【登下校中について】

- ・ 登校班によっては、しっかりと大きな声で挨拶をしているようですが、中には、登校中の挨拶や道をゆずってもらった時の挨拶があまりできていないとのご意見がありました。学校評価の集計結果でも、保護者と児童では3ポイントの開きがあります。「いつでも、どこでも、誰にでも」挨拶ができるように学校でも指導を続けていきます。ご家庭でも声掛けや励ましをお願いします。
- ・ 下校中に雷がなった時の避難についてのご意見がありました。今後も、非常災害等はいつ起こるかわかりませんし、緊急に避難しなければならない状況も起こりうると思ひます。登下校時の緊急避難については、学校でも避難訓練や学級指導の時間に繰り返し指導していきます。保護者や地域の方（110番の家を含む）との連携もこれまで以上に図ってきたいと思ひます。

#### 【学習指導・生徒指導について】

- ・ 職員の指導や言動に対するご意見をいくつかいただきました。学校は児童が安心して学ぶことができ、生活できる場でなければなりませんし、保護者の皆様の立場からは安心して預けることができる場でなければなりません。ご指摘につきましては、今一度、職員一同真摯に受け止め改善に努めますとともに、児童との信頼関係を築きながら、今後の指導にあたっていきます。
- ・ 学級の人数が多く生活面の指導やトラブル対応が難しいのではないかとのご意見をいただきました。また、それにより、教師の負担も増えているとご心配もいただきました。細やかな対応ができるよう、各学級に副担任や支援員を配置しますが、十分でないところもありご心配をおかけしています。今後は、支援体制を再度見直し、できる限り一人一人の児童を見守り、対応できるように努めてまいります。

#### 【その他ご意見】

- ・ 学校でできること、家庭でできることを互いに相談、分担していけるといいのかなと思ひます。
- ・ 学校であったトラブルなどを保護者に教えてもらおうと、親から子にアドバイスができると思ひます。親との会話で変わってくることもあるのではないかと思ひます。
- ・ 1学級の人数を減らし、先生方もプライベートを充実させつつ、一人一人の児童へ向き合う時間を作る体制作りが必要な時代だと思ひます。

### 4、終わりに

紙面の都合上、お寄せいただいたご意見を全てご紹介できず大変申し訳ありません。今回のアンケートは、PCやスマートフォンでも回答できるようにしましたが、回収率が80%程にとどまり、例年より低い結果となりました。来年度は、よりたくさんの保護者の皆様にご協力いただけるよう更に工夫改善に努めていきます。今回の皆様からのご意見等につきましては全職員で真摯に受け止め、次年度の学校運営に活かして参ります。

コロナ禍が続き、保護者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、今後ともご理解とご協力をよろしくお願ひします。